

令和6年度 評価計画及び自己評価

(計画・中間・最終)

郷原中学校区 校番6 学校名 呉市立郷原小学校

a 学校教育目標	夢と志をもつ、 自律した児童の育成	b 経営理念 ミッション・ビジョン	〈ミッション〉(学校の使命) 地域との協働のもと、郷土を愛する自律した子供の育成 〈ビジョン〉(将来の学校像) 目標をもち、認め合う事のできる児童が育つ、安心・安全な学校
----------	----------------------	----------------------	--

c 中期経営目標を踏まえた現状(進捗状況)と今年度の重点	「確かな学び」に関しては、主体的に学習に向かう児童を育てるために、振り返りを中心に授業改善を進め学力向上に努めているが、児童が表現したくなる場面を作り出す等の工夫により表現力の向上を目指す必要がある。「豊かな心」に関して、規範意識の高まりは感じられるが、何事に対しても主体的に取り組む姿勢を育む必要がある。「健やかな体」に関しては、体力づくりに向けた取組を継続しているが、新体力テストの結果では重点3種目のうち50m走に課題がある。昨年度の課題をもとに、①主体的に学ぶ児童②人との関わりから学ぶ児童③自らの健康を考えて安全に行動できる児童の育成に重点を置いて取り組む。
------------------------------	--

育成を目指す資質・能力	分かる・できる 考え・決める力 伝える力 進んでやる力
-------------	-----------------------------

評価計画(中期経営目標を設定してから 1・2・3 年目)						自己評価					
重点	d 中期(3年間)経営目標	e 短期(今年度)経営目標	f 目標達成のための方策 (こんなことをして達成します)	g 指標 (効果を見とる目安)	h 目標値	上半期			下半期		
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
*** 確かな学び	主体的に学ぶ児童の育成	① 基礎学力の定着 (算数科図形領域)	チャレンジタイムや放課後の補充指導を計画的に実施する。	教科書ワークシートテスト70点以上の児童の割合	70%以上	65%	93	B	75%	107	A
		表現力の向上	自分の考えを整理し、言語化する振り返りの充実を図る。	質の高まった振り返りを書くことができた児童の割合	65%以上	79%	122	A	82%	126	A
** 豊かな心	人との関わりから学ぶ児童の育成	礼儀・規範意識を身に付けた児童の育成	目指す姿を教職員・児童とで共有し、取組結果を視覚化し、評価する。	郷原っ子7つのスタンダードについて、肯定的評価をした児童の割合	90%	87%	96	B	88%	97	B
		① ふるさと郷原を愛する児童の育成	系統的な地域の学習により、地域の方々と交流を通して、地域のよさや課題に気付かせる。	郷原のよさを具体的に言える児童の割合 (児童地域アンケート)	90%	66%	73	C	80%	88	B
* 健やかな体	自らの健康を考えて安全に行動できる児童の育成	進んで健康・体力づくりに努める児童の育成	体育の授業や宿題で、コーディネーショントレーニングに取り組ませる。	新体力テストにおける重点3種目(50m走、長座体前屈、ソフトボール投げ)の平均値が県平均値を上回る学年の割合	1回目 60% 2回目 70%	72%	120	A	75%	107	A
		自分の命は自分で守ろうとする児童の育成	・教育活動全体を通して、防災教育を実施する。	「呉市防災教育カリキュラム」に基づいた授業の実施率	100%	100%	100	A	100%	100	A

業務改善	教職員が意欲と能力を発揮できる教育環境の整備	児童と向き合う時間の確保	会議時間の短縮	児童と向き合う時間が確保されていると感じる教員の割合	80%	83%	104	A	93%	116	A
		長時間勤務の削減	定時退校日の設定、学期末水曜日程の推進、分掌業務の分担	時間外勤務が月45時間を超える教職員の割合	30%以下	28%	107	A	28%	107	A

【k:評価】

A:100≦(目標達成) B:80≦(ほぼ達成)<100
C:60≦(もう少し)<80 D:(できていない)<60